

令和8年度事業計画

はじめに

コロナ禍を経て経済活動の正常化が進む中、在宅勤務や地方移住などライフスタイルにも変化が起きています。しかし、コロナ禍前から深刻な状態にあった少子高齢化や人口減少の進行などは一方向に歯止めがかからず、地域社会を取り巻く環境はますます厳しくなっています。また、地震や地球温暖化により激甚化する自然災害が全国的に多発し、被災者支援が重要となっています。

これらの課題を解決するためには、これまで以上に行政やNPO団体、企業、大学等の様々な主体の連携が不可欠となっています。

当基金としては、大分県の委託や補助も受け、地域課題の解決を目指す県下約600のNPO団体の応援団として、県民の寄付文化を醸成するとともに、行政、企業、NPO団体との連携を図ることにより、民間公益活動を県民全体で強化し、多様な主体が公益を支える地域社会の創造を目指していきます。

1 県民全体で公益活動を支える意識の醸成

(1) 寄付を募る

- ①賛助会員（企業、団体、個人）への継続依頼
- ②新規賛助会員獲得のため、企業、団体への訪問
- ③賛助会員として永年貢献いただいた企業、団体への感謝状・記念品贈呈
- ④寄付付き商品の募集
- ⑤冠助成事業のPR
- ⑥スーパーマーケット等の店舗への募金箱設置依頼
- ⑦一般寄付のPR（ホームページからの「ワンクリック寄付」等）
- ⑧香典返しの寄付のPR
- ⑨遺贈寄付のPR

(2) 広報活動

- ①ホームページやFacebookを通して、当基金の活動や役割を発信し、企業や県民への周知と理解を図る。
- ②様々なイベントに参加し、「NPO応援団」めじろん基金をPRする。

2 資金的活動基盤強化事業

(1) O A機器助成事業

大分県内で地域貢献活動に取り組むNPO団体に対し、活動に必要なOA機器を寄贈する。寄贈するOA機器は、ノートパソコン、プリンター、プロジェ

クター、シュレッターで、合計15台（団体）程度を予定している。

（2）NPO活動基盤づくり支援事業

NPO団体が行う組織基盤強化を目的とした事業（ボランティア募集強化のための募集サイトの作成や運営、スタッフ育成のための専門家からの助言や指導、資金調達力強化のための寄付金受入システムの構築や運営など）に対して支援する。寄付金集めの期間中に集めた寄付金額と同額を助成する「NPO寄付金集め支援事業」を拡大・発展させたもの。

3団体程度を募集。1団体あたりの助成上限額は20万円。ただし、NPOが集めた寄付金額と同額を助成する場合の上限額10万円（複数団体が協働して事業を行うために寄付を集めた場合は15万円）は従前どおり。

（3）ふるさと創生NPO連携促進事業

NPO団体が他の主体（NPO団体や企業等）と連携して地域課題の解決に取り組む事業に対して支援する。これにより、NPOの育成や他の主体との連携を促進する。また実施団体に対し、県内の中間支援機能を持つNPOとの連携による支援を行い、NPO支援体制の強化を図る。

3グループ程度を募集。1グループあたりの補助上限額は100万円。

（4）休眠預金等活用事業

10年以上取引のない預貯金（休眠預金等）を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する法律に基づく事業（2019年度から）で、JANPIA（一般財団法人日本民間公益活動連携機構）が指定活用団体として実施している。

当基金は、「孤育てママの声を聴き、ともに支えるママの応援隊事業」で2026年度通常枠（第1回）の資金分配団体に応募し、採択された場合は民間公益活動を行う実行団体（NPO団体等）に対して、資金の助成や経営・人材支援等の非資金的支援を伴走型で実施していく。

（5）冠助成事業

社会貢献活動（CSR）に関心の深い企業・団体や地域貢献活動に関心のある個人の方にスポンサーとなっていただき、その意向に沿った活動を行うNPO団体に対し資金面の支援を行うことで、県民福祉の向上を図ることを目的として行う。

（6）第三者認証制度取得支援事業

NPO団体への直接寄付や助成金獲得につなげるため、NPO団体の信頼性向上と支援者保護を目的とした「グッドギビングマーク」等の第三者認証取得を支援する。

（7）公益信託

本年4月から公益信託制度が公益法人制度に一元化され、受託者の範囲が公

益法人等にも拡大されることから、「NPO支援への思いがある委託者」の開拓を進める。

3 運営的活動基盤強化事業

(1) NPOセンター事業

①相談業務

NPO団体の運営・会計・労務・広報、運営アドバイザー派遣、助成金の情報や「おんぼ」での情報発信等について相談を受ける。

②運営アドバイザーの派遣

NPO団体の会計・労務・税務・広報などの相談に専門家を派遣する（同一案件で年度内3回まで相談無料）。

③各種講座の開催

NPO団体のステップに合わせた講座やNPO団体からニーズのある課題等を「テーマ」にセミナーを開催する。

④情報の提供・発信

メルマガ「週イチくん」で、NPOに関する役に立つ新しい情報を配信する。またNPOから寄せられた情報等も配信していく。

(2) めじろんフォーラム開催

NPO・ボランティア団体と社会貢献活動に取り組む企業等とのパートナーシップの構築を促進し、地域課題の解決に向けた取り組みが進むことを目的とし、フォーラムを開催する。併せて永年、当基金への寄付を続けている賛助会員の顕彰と助成金・OA機器の贈呈も行う。

4 関係機関等との連携

(1) 大分市（ライフパル）との連携

県内NPO団体の約半数が所在する大分市のライフパルと、NPOへの支援に関し情報共有及び連携を図る。

5 経常的業務

(1) 役員会等

① 評議員会1回開催予定（6月）

・現評議員の任期（R6.7.16～R10の定時評議員会までの4年間）

② 理事会4回開催予定（5月、6月、10月、3月）

・今年度理事の改選（現理事の任期：R6.7.16～R8定時評議員会まで）

・現監事の任期（R6.7.16～R10の定時評議員会までの4年間）

(2) 公益インフォメーション

「事業報告等に係る提出書」、評議員及び理事等の変更に係る「変更届出書」及び「事業計画書等に係る提出書」等を、提出期限までに適切に大分県（協働・共助推進室）に提出する。